

ラジオ用充電キット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ 警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

BCA-TRG2KIT



* 2 3 1 8 7 7 9 0 4 * (1)

©2002 Sony Corporation

Printed in China

⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

- ① 電源を切る
- ② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
- ③ ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

⚠ 危険



火災



破裂

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、必ず下記の注意事項をお守りください。

指定以外のACパワーアダプターを使わない

充電するときおよび家庭用電源で使用するときは、必ず指定のACパワーアダプターを使用してください。

破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。



禁止

火の中に入れない



禁止

分解しない



禁止

感電の原因となります。充電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない



禁止

⚠ 警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。

万一、水や異物が入ったときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜き、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

海外で使用しない



指示

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因となります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

⚠ 注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

通電中のACパワーアダプターや製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



禁止

長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。



スラグをコンセントから抜く

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



スラグをコンセントから抜く

充電式電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

⚠ 危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠ 危険

- 機器の表示に合わせて+とーを正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。ショートさせない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。

お願い

使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子(金属部分)にテープを貼るなどの処理をして、リサイクル協力店にご持参ください。

⚠ 危険 充電スタンドを付属している場合

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながると、ショートし、発熱することがあります。

⚠ 危険 バッテリーキャリングケースを付属している場合

付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属のバッテリーキャリングケースに入れてください。ケースに入れずに、充電式電池をコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。電池の+とーが金属とつながると、ショートし、発熱することがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

<http://www.sony.co.jp/>

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話………0466-31-2511

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

修理相談窓口

フリーダイヤル………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話………0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

「304」+「#」

を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。

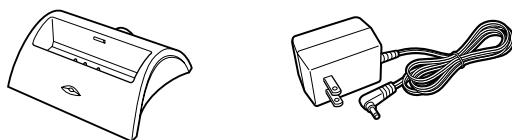
FAX (共通) 0120-333-389 案付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

- 充電スタンド (1)
- ACパワーアダプター (1)



- 単4形充電式ニッケル水素電池 (1) (バッテリーキャリングケース付)
- 取扱説明書 (1)
- 保証書 (1)
- ソニーご相談窓口のご案内 (1)

充電式電池を充電する

付属の充電式電池を充電してからお使いください。充電時間、充電放電の回数および電池交換時間は製品によって異なります。
「主な仕様」^{*1,*2}に記載されている製品名をご覧ください。

使用できる充電式電池：

単4形充電式ニッケル水素電池 NH-AAA

充電時間
約3時間^{*1}
約6時間^{*2}

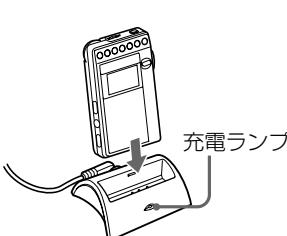
1 充電スタンドのDC IN端子と壁のコンセントにACパワーアダプターをしっかりと差し込む。



2 充電式電池をラジオ本体の電池入れに入れる。

3 ラジオ本体を充電スタンドにのせる。

充電スタンドの充電ランプが赤色に点灯し、充電が始まると充電ランプが消えます。



電池残量にかかわらず、充電スタンドにのせてから約6時間または3時間後に充電が終了します。

充電中もラジオを聞くことができます。

ちょっと一言

- TV、FM放送を聞くときは、使用しているイヤーレシーバー（内蔵または別売）のコードがアンテナとして働きます。イヤーレシーバーのコードができるだけ長く伸ばしてお使いください。スピーカーで聞くときも、イヤーレシーバーのコードができるだけ長く伸ばしてお聞きください。

ご注意

充電中にラジオ本体を充電スタンドから抜いてのせ直すと、充電終了までにかかる時間は、のせ直した時点からの充電時間となります。充電中にラジオを聞くときも、ラジオを充電スタンドにのせたままにすることをおすすめします。

ちょっと一言

充電スタンドの充電ランプが消える前にラジオ本体をぬいてもお使いいただけます。ただし、持続時間が短くなります。

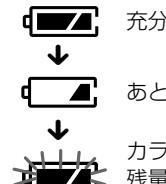
ご注意

- 充電は周囲の温度が10~35°Cの環境で行ってください。
- 充電時は、ラジオ本体を正しい向きでしっかりと充電スタンドにのせてください。正しくのっていないと充電できません。
- 充電開始時、充電スタンドの充電ランプが点灯していることを確認してください。
- 充電ランプが点滅しているときは、-誤って乾電池を入れている
充電式電池に入れ換える。
-何も入っていない
そのままラジオをお聞きになれます。
充電ランプは点滅したままです。
- 充電式電池が正しい向きで入っていない。
+、-の向きを確かめ、正しく入れ直してください。

充電のめやす

電池が消耗すると、ラジオ本体の電池残量表示が次のように変わります。

残量表示



充分

あと少し

カラ

残量がなくなると「ピーッ」と鳴り、電源が切れます。充電してください。

充電式電池の交換のめやす

充分に充電しても、持続時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。新しい電池と交換してください。

ちょっと一言

- はじめて充電するときや、旅行などで長時間使用しなかったあとでは、持続時間が通常より短くなることがあります。何回か充電放電を繰り返すと、通常の状態に戻ります。
- 充電池の寿命および電池交換時間については本体の取扱説明書をご覧ください。

使用上のご注意

充電式電池の廃棄について



このマークはニッケル水素電池のリサイクルマークです。

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、有限責任中間法人JBRCホームページ <http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html> を参照してください。

置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光のある場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）。
- 風呂場など、湿気が多いところ。
- ほこりが多いところ。
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く。

取り扱いについて

- 落したり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ（40°C以上）。
 - 直射日光のある場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
 - ほこりの多いところ。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

本機のお手入れについて

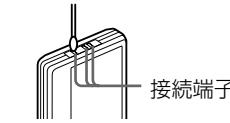
柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

接続端子のお手入れについて

定期的にラジオ本体と充電スタンドの各接続端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。

ラジオ本体下部

充電スタンド



接続端子

接続端子

故障かな？と思ったら

ソニーの相談窓口またはサービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。

症状	原因	処置
ラジオの音がまったく聞こえない	充電式電池を入れる向きが正しくない。 充電式電池が消耗している。	充電式電池を正しく入れる。 充電式電池を充電する。
ACパワーアダプターがきちんと差し込まれていない。	ACパワーアダプターを充電スタンドの端子とコンセントにしっかりと差し込む。	
ラジオの音量が最小になっている。		ラジオ本体の音量つまみで音量を調節する。
ラジオの音が充電スタンドで聞こえない	ACパワーアダプターがきちんと差し込まれていない。	ACパワーアダプターを充電スタンドの端子とコンセントにしっかりと差し込む。
雑音が多く、音が悪い	充電式電池が消耗している。 電波が弱い。	充電式電池を充電する。 建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓側でお聞きください。
	ラジオ本体のイヤーレシーバーを引き出している（TV、FM受信時）。	ラジオ本体のイヤーレシーバーを白色のエンダマークが見えるまで引き出す（TV、FM受信時はイヤーレシーバーがアンテナになります）。
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などを本機から離して使用する。
ラジオの電源が突然切れた	充電式電池が消耗している。	充電式電池を充電する。
	ラジオのパワーオートオフ機能が働いている。電源を入れてから設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れるようになっています。	ラジオのパワーオートオフ機能を解除する。
充電スタンドの充電ランプが点灯しない	ラジオ本体または充電スタンドの端子が汚れている。	端子をきれいにクリーニングする。
	ラジオ本体が正しい向きで充電スタンドに置かれていません。	正しい向きで充電スタンドに置く。
充電スタンドの充電ランプが点滅している	乾電池が入っている。 充電式電池が入っていない。	充電式電池を入れる。 充電式電池を入れる。
充電式電池を入れる向きが正しくない。	充電式電池を入れる向きが正しくない。	正しい向きで充電式電池を入れる。
充電式電池の持続時間が短い	10°C以下の環境で使用している。 しばらく使用していなかった。	電池の特性によるもので故障ではありません。 何回か充電、放電（ラジオ本体に入れ使用する）を繰り返す。
	充電式電池の交換が必要。	新しい充電式電池と交換する。

正しく動かないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご連絡ください。

主な仕様

充電スタンド

電源 DC 6 V
最大外形寸法 約73.2×29.8×57.5 mm
(幅×高さ×奥行) (JEITA^{*3})
質量 約48 g

ACパワーアダプター

電源 DC 6 V, AC 100 V, 50/60 Hz
最大外形寸法 約43×57×41 mm
(幅×高さ×奥行) (コード含まず)
(JEITA^{*3})
質量 約186 g

*1 ICF-R553V, ICF-R550V, ICF-R350

*2 ICF-RN933, ICF-RN930, ICF-R533V, ICF-R530V, ICF-R330, SRF-R633V, SRF-R630V, SRF-R430

*3 JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

本機はラジオ専用充電キットです。

ICF-RN930, ICF-R550V, ICF-R350, ICF-R530V, ICF-R330, SRF-R633V, SRF-R630V, SRF-R430, ICF-R100MT

(ICF-RN933, ICF-R533V, ICF-R533V, SRF-R633Vには付属)

上記以外の製品にはご使用になれません。

製品によって生産終了となっている場合は、ご容赦ください。

充電について

- 指定の電池（単4形充電式ニッケル水素電池）以外は充電しないでください。
- 充電には必ず付属のACパワーアダプターをお使いください。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターをご使用ください。下記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
 - 本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
 - 火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。
 - 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターの本体部を持って抜いてください。
 - 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

温度上昇について

充電中は、充電スタンドや充電式電池が熱くなります。危険ではありません。